平成22年度(第7期)

決 算 報 告 書

国立大学法人 長岡技術科学大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人 長岡技術科学大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	松:日万円) 備考
収入				
運営費交付金	3, 918	3, 918	_	
施設整備費補助金	565	565	_	
船舶建造費補助金	_	_	_	
補助金等収入	5 2 6	609	8 3	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	2 9	3 3	4	(注2)
自己収入	1, 397	1, 493	9 6	(12.17)
授業料、入学金及び検定料収入	1, 303	1, 396	9 3	(注3)
附属病院収入	1, 000		_	(正0)
財産処分収入	_	_	_	
雑収入	9 4	9 6	2	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	986	890	$\triangle 9 6$	(注 5)
引当金取崩	_	_	<u>⊿</u> 0 0	(正0)
長期借入金	_	_	_	
貸付回収金	_	_	_	
承継剰余金	_	_	_	
目的積立金取崩	_	_	_	
計	7, 421	7, 508	8 7	
支出	,	.,		
業務費	5, 314	5, 126	△188	
教育研究経費	5, 314	5, 126	∆188	(注6)
診療経費	_	_		
施設整備費	594	5 9 8	4	(注7)
船舶建造費	_	_	_	· · · · /
補助金等	5 2 7	609	8 2	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	986	910	△ 7 6	(注9)
貸付金		_		(, 0 /
長期借入金償還金	_	_	_	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	_	_	_	
計	7, 421	7, 243	△178	
収入一支出	_	2 6 5	2 6 5	

○予算と決算の差異について

- (注1)補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金収入の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が83百万円多額となっています。
- (注2) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、平成22年度より交付額が増額されたため、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料等の徴収者数が予定より増えたため、予算金額に比して決算金額が93百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として特殊法人からの給付金により、予算金額に比して決算金額が2百

万円多額となっています。

- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、受託研究及び寄附金の受入れが予定より少なかったため、予算金額に比して決算金額が96百万円少額となっています。
- (注6) 教育研究経費において、経費の節減に努めたため、また、業務達成基準を適用した事業により60百万円が次年度以降の支出予定となったこと、東日本大震災の影響により11百万円の支出を次年度へ繰り越したこと等により、予算金額に比して決算金額が188百万円少額となっています。
- (注7)(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注8)(注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が82百万円多額となっています。
- (注9)(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が76百万円少額となっています。